起業家支援委員会 令和元年度事業報告 (Art 税理+法人 代表社員 渡邉信子委員長)

起業に関する勉強会や、関係機関・団体等と連携した起業支援を実施した。

1. 学生・地域・起業家による地域活性化事業

(1)「学生と地域でワクワクをつくるワークショップ R1」

日 時: 令和元年9月20日16:30~19:00、懇親会19:00~20:00

会 場:明倫短期大学 講堂

参加者:55 名(学生:10 名、地域の方:25 名、NBC 関係:11 名、教職員:9 名)

主 催:起業家支援委員会、明倫短期大学

共催:真砂小学校区コミュニティー協議会

新潟市異業種交流研究会協同組合新潟西海岸リゾート研究会

※詳細は後述

2. 起業家支援事業

(1) 新潟市が進める「キャリア啓発事業」に講師として協力した。

未来の起業家を育成するため、また、新潟市内就労への意識醸成のため、新潟市内の中学生を対象とした講演会にて、就労はもとより「起業」「企業内起業」「市内就労」を紹介・解説し、「将来就く職業の夢と目標」を考えてもらう機会とした。平成22年度からの継続事業。

実 績:新潟市内の中学校31校

主 催:新潟市雇用政策課

※詳細は後述.

(2) 新潟県が進める起業家教育、キャリア教育事業への協力

要請に応じて、県内の各学校等に講師の派遣を行った。平成28年度からの継続事業。

実 績:新潟県内の小中学校5校

主 催:新潟県キャリア教育ステーション

※詳細は後述

- (3) 学生等の起業プランに対する指導講評やアドバイスの実施など、起業家教育・キャリア教育への支援・協力
 - ①新潟市立高志中等教育学校 探求学習ゲストティーチャーとしての協力
 - 3 学年の探求学習「起業プラン検討会」において、生徒が考えた起業プランに対して、経営者や経験豊富な社会人としての視点で、アドバイスや感想を述べた。また、起業への意欲喚起となる講演会を行った。学校からは、「起業プランのブラッシュアップに向けた見通しが立った。」「生徒が将来の職業や自らの生き方について考えを深めることができた。」などの感想をいただいた。

日 時: 令和 2 年 2 月 18 日 13:30~16:30

会 場:新潟市立高志中等教育学校

参加者: 起業家支援委員会より7名(他、新潟青年会議所、新潟PC財団等から参加)

3. SNS 情報発信

委員会のフェイスブックを活用し、各委員が活動状況を随時発信した。

4. 幹事例会の開催

日 時: 令和元年11月7日 17:30~19:00、懇親会19:00~20:00

会場:ホテルイタリア軒

参加者:講演会54 名 懇親会29名

テーマ: 共創する企業 ~新たな顧客を創るアイディア~

講 師: 高光産業㈱ 代表取締役 妹尾八郎 氏

※詳細は後述

5. 委員会定期開催

委員会を定期開催し、県内の企業事情に関する課題や各種事業について企画・検討した。

6. その他

(1) 中学校教職員向けビジネスマナー研修への講師派遣

日 時: 令和2年3月23日 10:00~11:20

会 場:新潟大学教育学部附属新潟中学校

参加者: 附属新潟中学校教職員20名

テーマ:ビジネスマナー研修 ~好感が持てる電話応対&お茶出しマナー~

講 師: 起業家支援委員会 須藤悦子氏

『学生と地域でワクワクをつくるワークショップ R1』 実施報告書

報告:植木一範(NBC,明倫短大)

1. 実施概要

日 時:令和元年9月20日16:30~19:00、懇親会19:00~20:00

会場:明倫短期大学 講堂(懇親会は隣の講堂)

参加者:55名(学生:10名(18~32歳)、地域の方:25名、NBC関係:11名、教職員:9名)

主催者:新潟ニュービジネス協議会起業家支援委員会、明倫短期大学

共 催:真砂小学校区コミュニティー協議会

新潟市異業種交流研究会協同組合新潟西海岸リゾート研究会

2. 実施目標

地域の魅力について考えた前回の結果を踏まえ、地域の魅力を向上し、地域活性や新事業につながるアイディアを学生が地域と共に考えるワークショップを実施する。学生サークル等が地域と共に具体的な実施に繋げられるよう検討する。

3. 実施内容

第1部 ミニセミナー (昨年の復習と他の事例紹介等)

第2部 グループワーク (テーマ:地域のワクワクとは?)

第3部 グループワークのまとめ発表

第4部 ミニシンポジウム~それぞれの立場からの総括~

~各セッションの概要~

- 1) ミニセミナー
 - ・地域が学生を育て、学生が地域を元気にする
 - ・ワクワクする地域の創出を考えてみよう
 - ・地域のための明倫短期大学、地域連携活動、学生ボランティア活動
 - ・平成30年実施、第一回学生と地域WSを振り返って
- 2) 小グループによるワークショップ $(8 \sim 9 \, \text{名グループ} \times 6)$
 - ① グループは、学生、地域、NBC 等の立場の違う者を組み合わせて行った
 - ② ワークショップの最初に、グループ内で、自己紹介を行った(約10分)。
 - ③ 次いで、グループワークを開始し、ブレーンストーミングにより、意見を抽出した。
 - ④ ワクワクする事項は何か、予算や人手を考慮しないで意見抽出した。さらに現実的に無くて困っている問題は何かを意見抽出した。
 - ⑤ グループ内の進行(ファシリテーション)は NBC 委員を中心に行った。書記と発表者をグループ内で選出した。
 - ⑥ 模造紙に、付箋を貼り、抽出意見の空間配置を行い、それぞれの関連、新規性、実現可能性について検討した。







- 3) グループからの意見抽出結果の発表内容
 - ①グループA (明倫タ日テラス、天然温泉潮風)
 - ・明倫短期大学の敷地や施設の活用。 テラスでビアガーデンや音楽ライブを行い、人が集まる地域にする
 - ・歯科の知識を活かして、口腔内の悩みの少ない地域にする。
 - ・地域での祭やイベントを開催する。プロ野球を開催する。
 - ・コミュニケーションが取りやすい地域にしたい。

ネガティブ) 知名度が低い、学生数が少ない

- ②グループ B (ドキワクの地域作り)
 - ・地域の魅力作り→ハード面(テーマパーク,温泉,運動する場,公園。花火大会。) →ソフト面。地域連携:地域と学生でコラボレーション。結婚式や葬式のプロデュース。 居場所の確保。お友達のできる街作り。カフェテリア。人のつながり。

ネガティブ) 交通が不便。車以外が利用しにくい。大雪の時どうするか。

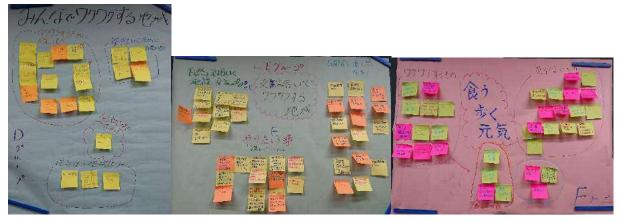
- ③グループ C (老若男女で楽しむ街作り。ハッピーライフ。)
 - ・(施設)図書館,スーパー,カフェテリア(交流)運動会の実施(イベント)小針浜の活用
 - ・電子マネー等 IT の利用法などの公開講座を行い、IT に強い地域をつくる。

ネガティブ) スーパー, カフェテリアがない。若い人が少ない。地域の担い手がいない。坂が多い。

- ④グループ D (みんなでワクワクする地域)
 - ・図書館に専門書以外も多く置いて、地域の人もくつろいで利用できるようにする。 明倫内にカフェがあるといい。
 - ・地域の中で、不要品を共有できるコミュニティーをつくる
 - ・健康ランドがあったら良い。カジノ、ゴルフ場。祭りの開催。
 - ・地下鉄やモノレール。道路エスカレーター。坂道や雪道に強い地域。交通網を整備する。
 - ・災害時の避難経路を学生と地域と考え、確立する。
- ⑤グループ E (支え合いでワクワクする地域)
 - ・夕日を見ながら入れる温泉を作りたい。
 - ・保安林を活用して、憩いの場所を作る。
 - ・高齢者にやさしい街作り。スーパーの買い出しやゴミ捨てを学生が手伝う。
 - ・明倫で野菜作り。バーベキューなどの交流イベント。
 - ・防災訓練を共同で行う。
- ⑥グループ F (食う歩く元気な地域)
 - ・ディズニーをつくる。海岸の遊園地。

- ・世代間交流 たまり場。気軽に集まれる場所の確保。
- ・道幅が狭い。地域スーパーの不足。
- ・美味しいご飯屋さんのマップが欲しい。
- ・地域カフェ。学食の活用。こども食堂。高齢者の集える食堂。
- ・ 運動が出来る場所。保安林、ウォーキングの会。





4) ミニシンポジウム

- ①飛田滋氏 (明倫短大)
 - ・地域との関わりで、学生も地域も活性化していくと良いと思う。
- ②加野麻理子氏(西社協)
 - ・カフェテリア、学食の活用が出来ると地域コミュニティーにとって非常に良いと思う。
 - ・大雪などの際の助け合いができるように学生と地域の関わりができると良いと思う。
 - ·SNS の活用。学生の企画力をもっと引き出せたら良いと思う。
 - ・社協では、ボランティアのマッチングも行っている。
- ③笠原一信氏 (コミ協)
 - ・防砂林や施設の活用。食堂の活用も可能性がある。情報共有ができることがまず良かった。
- ④吉崎陽介氏 (明倫学生)
 - ・学生が地域と話す機会があることが非常に良かった。
 - ・西区が好きである。地域愛ができる地域になっていくと良いと思う。
- ⑤渡邉信子氏(NBC)
 - ・収入を増やすか、経費を減らすか。地域に眠れる資源を掘り出す活動が大事である。
 - ・学食も地域にただ開放するだけでなく、企画する。

- ・家庭菜園などで地域が一緒に事業をする。
- ・やってみたい。楽しい企画が大事。みんなで考えると化学反応で良いアイディアが出る。
- ・このような活発に話し合うような機会が非常に大事。

⑥小林富喜子氏(NBC)

・皆で頭を寄せ合いワークショップの機会がとても良い。年に何回か開催できると良いと思う。

⑦小林氏 (西区健康福祉課)

- ・街頭の要望が学生から出たところ、自治会ですぐに対応できるとすぐに返答が出来た。 ニーズとシーズのマッチングができるところが、こういった会がすばらしいところ。
- ・当課で地域の支え合いの仕組みづくり、交流の場、地域の先進事例を活用できる。
- ・具体的な事業に発展させるところをバックアップしていくことができる。

4. 今回のまとめ

昨年に引き続き二回目となる「学生と地域でワクワクをつくるワークショップ R1」を昨年以上の参加者の下で開催し、学生にとっても、地域にとっても、関係者にとっても非常に有益な時間を過ごすことができた。学生と地域の間が意見交換を行うことが、とても有意義なことであり、今後の可能性が示唆される機会となった。このような機会の設定こそ地域の魅力となり、人材が交流することで新しい事業が生まれると考えられる。

今後、地域のマップづくりなど事業化を検討し、実現に向けてプロジェクトを組んでいくこととなった(担当: 植木・諸橋・原澤)。

5. 次回に向けて

- ・継続開催(年1回ではなく少人数でも定期的に集まったらどうか)。
- ・地域の議員、地域企業との連携をしたらどうか。
- ・実行の事実を積み上げる。
- ・出席した学生をつないでいく。
- ・次回ワークショップは、小学校や PTA、地域教育コーディネーターにも声をかける。



ミニシンポジウムの様子



懇親会の様子

平成31年度 新潟市キャリア啓発事業 実施実績

R2.3.31現在

【地元職業人による講演会】 NBC

NBC起業家支援委員会様のご協力により実施

L JU.	【地元職業人による講演会】		NBC起業家支援委員会様のご協力によ		をひこ 励力ル	より美心
No.	No. 学校名		日時 学年 人数 講師・講演テー		人数	講師・講演テーマ
1	巻東中学校	西蒲区	5/15(水) 9:45~10:25	2	87	みらいずworks 代表 小見 まいこ 働くことは社会をつくること
2	五十嵐中学校	西区	5/16 (木) 13:40~14:50	1	175	一般財団法人教育研修コーチング協会 理事長 小林 富貴子 将来に役立つコミュニケーション能力と共感カアップを学ぼう
3	早通中学校	北区	5/17 (金) 10:45~11:35	2	102	株式会社コーチエンタープライズ 代表取締役 諸橋 奈々 マナーを抑えて職場体験を楽しもう!
4	内野中学校	西区	5/23 (木) 13:35~14:25	2	213	有限会社プロス 代表取締役社長 土田 衛 勉強や将来の仕事のために、いま何をしたらいいの?
5	岡方中学校	北区	5/30 (木) 13:35~15:05	全	95	ラビータ株式会社 取締役 須藤 悦子 人生を豊かにするマナーの基本
6	白根北中学校	南区	5/31 (金) 13:35~14:55	1.2	222	ラビータ株式会社 取締役 須藤 悦子 人生を豊かにするマナーの基本
7	新津第五中学校	秋葉区	6/5 (水) 11:00~12:00	全	352	NSGカレッジリーグ生涯学習推進室 室長 鈴木 弘明 生き方の授業 ~社会に必要な3つのカ~
8	濁川中学校	北区	6/6 (木) 13:30~14:30	全	164	有限会社プロス 代表取締役社長 土田 衛 ~勉強や将来の仕事のために~ 今やるべきことはこれ!
9	木崎中学校	北区	6/7 (金) 14:00~15:00	全	202	新潟県信用保証協会 調査役 林 拓矢 大人になる準備をしよう
10	山潟中学校	中央区	6/12 (水) 13:35~14:25	全	411	株式会社コーチエンタープライズ 代表取締役 諸橋 奈々 描いてみよう!私の夢
11	大江山中学校	江南区	6/14(金) 13:25~14:15	2	61	特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 失敗、失敗、また失敗!失敗と説教たっぷり物語ww
12	白根第一中学校	南区	6/18 (火) 13:55~14:45	2	107	ラビータ株式会社 取締役 須藤 悦子 人生を豊かにするマナーの基本
13	下山中学校	東区	6/21 (金) 14:35~15:25	1	120	株式会社コーチエンタープライズ 代表取締役 諸橋 奈々 夢・希望・志
14	山の下中学校	東区	7/3 (水) 13:30~14:20	2	126	ラビータ株式会社 取締役 須藤 悦子 人生を豊かにするマナーの基本
15	新潟清心女子中学校	西区	7/4 (木) 11:45~12:35	3	28	一般財団法人教育研修コーチング協会 理事長 小林 富貴子 未来のために"今"の自分をアップデートしよう
16	新津第一中学校	秋葉区	7/4 (木) 13:40~14:30	2	170	株式会社BBS 代表取締役 栗山 靖子 発表会を観ての感想とものづくりの秘密
17	鳥屋野中学校	中央区	7/5 (金) 13:40~14:30	2	270	特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 中学生だからこそチャンス! 職場体験を人生の成功体験にしてしまおう!
18	坂井輪中学校	西区	7/9 (火) 13:35~14:25	1	223	特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 中学生だからこそチャンス! 職場体験を人生の成功体験にしてしまおう!
19	曽野木中学校	江南区	9/5 (木) 13:50~14:50	全	247	新潟県信用保証協会 調査役 林 拓矢 大人になる準備をしよう
20	白新中学校	中央区	9/6 (金) 14:00~15:00	3	63	株式会社コーチエンタープライズ 代表取締役 諸橋 奈々 夢・希望・志 ~叶えよう!私の夢~
21	小須戸中学校	秋葉区	9/19 (木) 14:40~15:40	2	74	株式会社BBS 代表取締役 栗山 靖子 中学生だって人間力
22	中之口中学校	西蒲区	9/12 (木) 13:40~14:30	2	50	有限会社プロス 代表取締役社長 土田 衛 これを今やっておくと将来、困らない! ~勉強と同じくらい大切なこととは?~
23	南浜中学校	北区	9/27 (金) 14:30~15:20	全	117	明倫短期大学歯科技工士学科 講師 植木 一範 笑顔の多い未来の社会をつくるものづくりの仕事
24	新津第二中学校	秋葉区	9/20 (金) 13:40~15:00	2	230	一般財団法人教育研修コーチング協会 理事長 小林 富貴子 未来志向で夢に向かって踏み出そう
25	石山中学校	東区	10/17 (木) 14:30~15:20	2	115	MFC合同会社 代表 昆 充芳 職場体験に向けて・・・ 今知っておくこと
26	巻西中学校	西蒲区	10/29 (火) 14:00~15:00	2	105	明倫短期大学歯科技工士学科 講師 植木 一範 未来の笑顔の社会をつくる ものづくりの仕事のやりがい
27	光晴中学校	北区	11/22 (金) 13:45~14:35	1	116	みらいずworks 代表 小見 まいこ 働くことは、社会をつくること
28	金津中学校	秋葉区	11/23 (±) 9:00~10:00	全	131	株式会社 総合教育研究所 代表取締役 石橋 正利 人生が楽しく、仕事にやりがいが持てる幸せの秘訣
29	亀田西中学校	江南区	11/28 (木) 13:40~14:50	2	130	明倫短期大学歯科技工士学科 講師 植木 一範明るい未来をつくる 笑顔と健康のためのものづくりの仕事
30	新潟柳都中学校	中央区	1/22 (水) 13:40~15:00	1	69	一般財団法人教育研修コーチング協会 理事長 小林 富貴子 未来に役立つコミュニケーションスキル
31	東石山中学校	東区	1/31 (金) 13:40~14:30	1	155	みらいずworks 代表 小見 まいこ 働くことは、社会を作ること

令和元年度「学ぼう新潟の知恵」支援事業「講師派遣コース」実績(新潟NBC分のみ抜粋)

No.	学校名	実施日	講師名	対象	人数	内容
1	柏崎市立	5月21日	土田衛 氏	中 3	86	勉強する意味や人生において大切
	第三中学校	(火)				なことを知ることで、進路や夢の実
						現に向けて大切なことを考える。
2	長岡市立	8月29日	土田衛 氏	小6	134	起業することの意味を知り、仕事の
	新町小学校	(木)				面白さや大切さに気付く
3	上越市立	10月1日	土田衛 氏	小6	13	人とのコミュニケーションや勉強
	上雲寺小学校	(火)				について学ぶ
4	長岡市立	11月10日	土田衛 氏	中 1	78	中 1 の今、「絶対にやった方がいい
	栖吉中学校	(日)				コト」と「成績を上げる方法」
5	三条市立	11月29日	土田衛 氏	中 2	101	「勉強ってしなきゃダメ?」~今や
	栄中学校	(金)				って欲しいたった2つのこと~

令和元年 11 月例会開催報告

令和元年 12 月 6 日

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

起業家支援委員会

	起業家支援委員会
項目	内容
会の名称	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 令和元年 11 月例会(公開講演会)
主 催	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 起業家支援委員会 (委員長 渡邉信子)
対象者	新潟市内を中心とした県内の中小企業経営者、社員、自営業者など
日時	令和元年 11 月 7 日(木曜) 受付 17:00~ ※委員会メンバーは 16:00 集合 講演会 17:30~19:00 懇親会 19:00~
会 場	ホテルイタリア軒(新潟市中央区西堀通 7 番町 1574 番地 TEL 025-224-5111)
参加人数	講演会 54 名 (会員: 48 名 非会員: 6 名) 懇親会 29 名 (会員: 28 名 非会員: 1 名)
会 費	講演会:無料 懇親会:7,000円
講師	高光産業株式会社 代表取締役 妹尾八郎 様
テーマ	「共創する企業 〜新たな顧客を創る身近なアイディア〜」
所 感	委員会メンバーより ・至る所にアイディアがあると思った。抽象化が欲しかった。 ・思いついたアイディアを実行するかというと、しないことの方が多いなか、形にできるものは何なのか。財や人脈などのカラクリが知りたい。 ・クリエイティビティが高く、付加価値付け方が興味深かった。 ・プロジェクターで示してほしかった。 ・受付名簿の不備や、講演会内の会長挨拶時など、段取りがうまくいかない部分があった。
担当連絡先	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事務局(担当:若月) 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1(新潟市役所産業政策課内) TEL: 025-224-0550 FAX: 025-224-4347 E-mail <u>nbc@pavc.ne.jp</u> URL <u>http://nbc.pavc.ne.jp/nbcsite/</u>

国際ビジネス委員会 令和元年度事業計画

(新潟ベンチャーキャピタル(株)取締役会長 髙橋 秀之委員長)

新潟の企業と海外との経済交流や、海外販路拡大など海外に向けたビジネス活動を支援した。

1. 委員会の定期開催

観光も含む国際ビジネスについて委員会を開催し、広く意見交換を行った。

2. 最新の海外ビジネス支援情報の提供

新潟市と情報連携し、市が行う企業向けの貿易・海外ビジネス支援事業などを、会員向けにメルマガ配信等で随時情報発信を行った。

3. 海外経済・企業事業の調査活動(海外視察) ※中止

会員のニーズに合ったビジネスマッチングを検討や、海外の経済事情や企業事情を調査するための視察を検討したが、参加希望者が最少催行人数に満たなかったこと、また視察先のメインである「ジャパンベトナムフェスティバルinホーチミン」が今般のコロナウイルス感染症対策として延期されたことを受け、中止とした。

[ベトナム(ホーチミン)ビジネスミッション 企画案]

期間: 令和2年2月21日(金)~2月24日(月)3泊4日

代金:おひとり15万円程度(お部屋タイプ、参加人数により変動あり)※新潟空港発着を想定

内容: 開催中のジャパンベトナムフェスティバルの見学、その他、参加者のニーズに合った見学先を選定

4. 幹事例会の開催

日 時: 令和2年2月5日 18:00~19:00、懇親会19:00~20:30

会場:ホテルイタリア軒

参加者: 講演会27名 懇親会12名

テーマ: "食で新潟と世界をつなぐ" 日本食材の海外輸出プラットフォームの取り組み

~新潟の食を世界に~

講 師:傑epoc 代表取締役 佐藤信之 氏

※詳細は後述

令和2年2月例会開催報告

令和 2 年 2 月 27 日

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

国際ビジネス委員会

1	国際ビジネス委員会
項目	内容
会の名称	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 令和2年2月例会(公開講演会)
主催	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 国際ビジネス委員会 (委員長 髙橋 秀之)
対象者	新潟市内を中心とした県内の中小企業経営者、社員、自営業者など 新潟から海外市場への販路開拓や新潟の「食」に関心がある方、どなたでも
日時	令和 2 年 2 月 5 日(水曜) 受付 17:30~ 講演会 18:00~19:00 懇親会 19:00~20:30
会 場	ホテルイタリア軒 (新潟市中央区西堀通 7 番町 1574 番地 TEL 025-224-5111)
参加人数	講演会 27 名 (会員: 22 名 非会員: 5 名) 懇親会 12 名 (会員: 12 名 非会員: 0 名)
会 費	講演会:無料 懇親会:5,000円
講師	株式会社 e p o c 代表取締役 佐藤 信之 氏
テーマ	"食で新潟と世界をつなぐ" 日本食材の海外輸出プラットフォーム構築の取り組み 〜新潟の食を世界に〜
所 感	「積極的な取り組みに刺激を受けた」「日本の"食"コンテンツを海外に広め、食文化を世界に広めていくという取り組みに感銘を受けた」等々の報告が届き、非常に好評で、所期の目的が達せられたことを喜んでいる。これから海外進出を検討している企業はもちろん、すでに海外事業をスタートさせている企業にとっても、自社の商品およびサービスにあった「販路開拓・拡大」の方法を選択することが極めて重要な課題なのだと考える。(事務局)
担当連絡先	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事務局(担当:若月) 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1(新潟市役所産業政策課内) TEL: 025-224-0550 FAX: 025-224-4347 E-mail <u>nbc@pavc.ne.jp</u> URL <u>http://nbc.pavc.ne.jp/nbcsite/</u>

事業創造委員会 令和2年度事業報告 (つばき税理士法人代表税理士 山田 眞一委員長)

新潟地域産業見本市の企画・開催への協力や、ニュービジネス大賞の企画・実施した。

1. 新潟地域産業見本市事業「にいがた BIZ EXPO2019」開催協力 新潟地域の産業振興に大きく寄与する地域産業見本市の開催事務局として、企画・開催 に協力をした。

日 時 : 令和元年9月26日(木)27日(金) 10:00~17:00

会場 :新潟市産業振興センター

主 催 :にいがたBIZ EXPO2019実行委員会

出展者数:226者/250小間

来場者数:延べ10,994人

内容 :「出展者によるブース展示」「大手企業、総合・専門商社とのビジネス商談会」

「各種講演会等」「特別企画展」「出展者交流会」

2. 第7回新潟ニュービジネス大賞表彰制度の実施

革新的な商品・サービスを市場に提供している企業を表彰することにより、新事業創出促進の一契機とし新潟地域産業の活性化や社会の発展に資することを目的として開催した。 ※詳細は後述

3. 幹事例会の開催

日 時: 平成31年4月25日(木) 16:30~18:00、懇親会18:00~20:00

会場:万代シルバーホテル

参加者:講演会24名 懇親会10名

テーマ: 「外国人材を戦力に」 ~外国人材受入の基礎知識と実務について~

講 師: 行政法人みなみ法務事務所 行政書士 南直人 氏

※詳細は後述

大賞: エンゼル・ひまわりグループ (南魚沼郡湯沢町) 「リゾート不動産のシェアリング事業によるリゾートの再生」

「受當理由」

越後湯沢のポテンシャルを活かした「リゾート地新潟」発の事業であり、遊休物件であった地域資産の活用は社会性の高い意義あるものである。また、雇用拡大も含めた地域再活性化への熱意は地域への貢献度が非常に高く、大賞にふさわしいと評価された。

(実施概要)

1 目的

新潟地域にて新事業を展開している企業・団体等から応募を募り、事業の優秀性等を総合的に評価し、優秀者に対して表彰を行うことにより、新事業創出促進の一契機とし、新潟地域産業の活性化、経済の発展に資することを目的とする。

2 主催

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事業創造委員会(ニュービジネス大賞運営チーム)

3 協賛

(株)大光銀行、(株)日本政策投資銀行新潟支店、愛宕商事(株)、(株)イタリア軒、(株)ウオショク、(株)NSGアカデミー、NSGグループ、コニカミノルタNC(株)、(株)ジェイ・エス・エス、(株)事業創造サポート、(株)新宣、(株)鈴木コーヒー、(株)ソルメディエージ、(株)第一印刷所、つばさ税理士法人、(株)BSNアイネット、(株)プライムネット、マイコロジーテクノ(株)、(株)幻の酒

4 後援

経済産業省関東経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構関東本部、新潟県、新潟市、 (一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、新潟県中小企業団体中央会、新潟経済同友会、 新潟県中小企業家同友会、新潟日報社、日本経済新聞社新潟支局、(公社)日本ニュービジネス協議会連合会、 (公財)新潟市産業振興財団、(公財)にいがた産業創造機構、新潟市異業種交流研究会(協)、 新潟市ソフトウェア産業協議会、(協)新潟県異業種交流センター

5 表彰対象

事業において、商品やサービスの製造、提供方法などに新規性、革新性があり、新潟地域の産業の活性化に 寄与すると期待される企業、団体、個人に授与する。

最も評価の高い出場者を「大賞」とし、表彰状・賞金 10 万円と、副賞として「JNB ニッポン新事業創出大賞表彰制度」への応募推薦権利を授与する。また、大賞受賞者以外で JNB 表彰制度へ推薦するにふさわしいと評価された若干数を「入選」とし、応募推薦権利を授与する。

6 審査基準

- ◇事業・活動の新規性、革新性
- ◇起業家精神
- ◇地域貢献、波及効果
- ◇事業の収益性、成長性、将来性
- ◇財務の健全性 など

7 応募方法

既定の応募申込書及び事業PR資料を事務局に提出

8 審査方法

- 一次審査 応募書類による審査(ニュービジネス大賞運営チームにて)
- 二次審査 面接・プレゼン審査

9 二次審査委員 (敬称略·氏名五十音順)

氏 名	法人名役職
宇尾野 隆(審査委員長)	(一社)新潟ニュービジネス協議会 会長
小林 弘樹	(株)大光銀行 地域産業支援部 部長
五月女 政義	事業創造大学院大学 教学担当副学長·研究科長·教授
髙橋 秀之	新潟ベンチャーキャピタル(株) 会長 (新潟ニュービジネス協議会 国際ビジネス委員長)
長井 亮一	新潟市 経済部長
長谷川 雄一	新潟市異業種交流研究会協同組合 理事長
百合岡 雅博	(公財)新潟市産業振興財団 統括プロジェクトマネージャー

10 実施スケジュール

募集期間: 2019 年 9 月 26 日~2020 年 1 月 17 日

一次審査: 2020 年 1 月 30 日(応募 6 社のうち、5 社を二次審査へ)

二次審査: 2020 年 3 月 17 日(大賞 1 社、入選 2 社 選定)

結果発表: 2020 年 6 月 2 日のプレゼンテーション表彰式は中止のため、ホームページにて発表

11 入選

(1)株式会社バイオテックジャパン(阿賀野市)

「フィリピンでの包装米飯事業の可能性」

展開国の味覚に合わせたレシピ作成なども含め、全体をシステムとして見た場合に先進性に富んでいる。フィリピンの工場(生産拠点)を活かしつつ、市場を開拓していく取り組みを評価。

(2)株式会社プラントフォーム(長岡市)

「アクアポニックスとデータセンターの余熱による有機栽培の安定&大量生産」 データセンターのエネルギーを活用した次世代循環型農業への新たな取り組みであることを評価。

以上

平成 31 年 4 月例会開催報告

令和2年4月8日

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

事業創造委員会

	事業創造委員会
項目	内容
会の名称	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 平成31年4月例会(公開セミナー)
主催	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事業創造委員会 (委員長 山田 眞一)
対象者	新潟市内を中心とした県内の中小企業経営者、社員、自営業者など 外国人材の受け入れにご興味をお持ちの方、どなたでも
日 時	平成 31 年 4 月 25 日(木曜) 受付 16:00~ 講演会 16:30~18:00 懇親会 18:00~
会 場	万代シルバーホテル (新潟市中央区万代1丁目3番30号 TEL 025-243-3711)
参加人数	講演会 24 名 (会員: 24 名 非会員: 0 名) 懇親会 10 名 (会員: 10 名 非会員: 0 名)
会 費	講演会:無料 懇親会:5,000円
講師	行政書士法人みなみ法務事務所 行政書士 南 直人 氏
テーマ	「外国人材を戦力に!」〜外国人材受入の基礎知識と実務について〜
所 感	非会員の参加はゼロだが、会員企業のうち、日頃参加の少ない法人の担当者からも多く参加をいただけた。 「外国人労働者の数を増やし、国内の人材不足を解消しよう」という趣旨の「改正出入国管理法」の施行直後のタイミングでもあり、人材の確保に困難を感じている企業にとって、外国人労働者の雇用促進による労働力不足の解消をテーマにしたセミナーは興味深く注目されたのだと考える。(事務局)
担当連絡先	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事務局(担当:若月) 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1(新潟市役所産業政策課内) TEL: 025-224-0550 FAX: 025-224-4347 E-mail <u>nbc@pavc.ne.jp</u> URL <u>http://nbc.pavc.ne.jp/nbcsite/</u>

総務·会員増強委員会 令和元年度事業報告 (コニカミノルタNC㈱会長 馬場 伸行委員長)

JNBとの連携や魅力ある事業や交流を通して、会員ネットワークの拡大や、対外的認知度の向上を図るための事業の企画・運営を行った。

1. 会員拡大事業

(1) 会員数増強の重要性についての再認識や具体的な手法について意見交換し、現状の認識と問題点を共有した。

入会金免除キャンペーンの継続、各地区目標の策定、入会促進ツールの見直し

2. 会員交流事業

- (1) 交流会の開催
 - ① 総会交流会 令和元年6月13日(火) 万代シルバーホテルにて ※詳細は後述
 - ② 賀詞交歓会令和2年1月21日(火) ホテルイタリア軒にて ※詳細は後述
- (2) JNB 関連の全国活動への参加促進
 - ① 山梨県NBC主催 甲信越合同例会(山梨・長野・新潟の会長対談) 令和元年7月17日(水) 甲府市 新潟より3名参加
 - ② 東京NBC主催 新潟燕三条企業視察 令和元年10月11日(金) 燕市他 新潟より4名参加
 - ③ JNB 全国フォーラム in 香川 令和元年10月24日(木) 高松市 新潟より18名参加

3. 情報事業

- (1) 会員への情報提供の質や対外的認知度の向上を図ることを目的として、Web サイトリニューアルを行った。(令和 2 年度より公開)
- (2) メールマガジン(月 2~4 回)での最新ビジネス情報を会員向けに提供した。

4. 総会·理事会運営

	日程	会場	内容
第1回理事会	令和元年5月21日(火)	ホテルイタリア軒	決算承認
定時総会	令和元年6月13日(木)	万代シルバーホテル	NB大賞表彰式同時開催
第2回理事会	令和2年1月21日(火)	ホテルイタリア軒	賀詞交歓会同時開催
第3回理事会	令和2年3月4日(火)	ホテルイタリア軒	予算承認

令和元年度 定時総会交流会 開催報告

令和 2 年 2 月 27 日

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 総務・会員増強委員会

	総務・会員増強委員会
項目	内容
会の名称	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 定時総会
主催	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 総務・会員増強委員会 (委員長 馬場 伸行)
対象者	当協議会会員、新潟ニュービジネス大賞応募企業など
日 時	令和元年6月13日(火曜) 受付 15:30~ プレゼン表彰式 16:00~、定時総会 16:40~、交流会 17:30~
会 場	万代シルバーホテル (新潟市中央区万代1丁目3番30号 TEL 025-243-3711)
参加人数	プレゼン表彰式 58名 定時総会 68名 交流会 59名
会 費	交流会: 6,000円
講師	
テーマ	
所 感	定時総会では平成30年度の事業報告と収支決算、並びに定款変更案の審議を行い、いずれも原案通り承認された。また、報告事項として、2019年度事業計画を委員会委員長より報告した。今年度は委員会毎の活動のみならず、委員会主導の全体例会を複数回開催し、協議会活動の更なる活性化を目指したい。また同日に、「第6回新潟ニュービジネス大賞プレゼン表彰式」並びに「交流会」を開催した。懇親会では会員同士の親睦を深めるとともに、来賓を囲んでニュービジネス談議に花を咲かせた。(事務局)
担当連絡先	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事務局(担当:若月) 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1(新潟市役所産業政策課内) TEL: 025-224-0550 FAX: 025-224-4347 E-mail <u>nbc@pavc.ne.jp</u> URL <u>http://nbc.pavc.ne.jp/nbcsite/</u>

1 月例会(新春賀詞交歓会) 開催報告

令和 2 年 2 月 27 日

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 総務・会員増強委員会

	総務・会員増強委員会
項目	内容
会の名称	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 令和2年新春賀詞交歓会
主催	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 総務・会員増強委員会 (委員長 馬場 伸行)
対象者	会員(新潟市内を中心とした県内の中小企業経営者、社員、自営業者など)または、 入会を検討する方
日時	令和 2 年 1 月 21 日(火曜) 受付 18:00~ 賀詞交歓会 18:30~
会 場	ホテルイタリア軒 (新潟市中央区西堀通 7 番町 1574 番地 TEL 025-224-5111)
参加人数	53 名
会 費	7, 000 円
プログラム	18:30 開会 主催者挨拶 来賓ご挨拶 18:40 古町芸妓の舞 18:50 乾杯 会食・歓談 ~途中、委員会紹介あり~ 20:00 閉会
所感	新たな年の抱負を語り合い、更なる飛躍の糧としていただく交流の場となることを願い開催した。宇尾野隆会長による主催者挨拶では、今年度の活動や新年度に向けてのお話しをいただいた。 続いて、新潟市長中原八一氏からのご祝辞とJNB会長池田弘氏より令和元年秋の叙勲においての旭日重光章受章御礼のご挨拶を頂戴した。 古町芸妓の華麗な舞で新たな年を祝い、佐藤健之顧問のご発声により乾杯。 美味しいお食事をお楽しみいただく中、各委員会委員長より活動報告並びに新年の抱負を述べていただき、委員会活動への積極的な参加のお願いをし、山田眞一副会長の中締めにより、盛会のうちに終了した。(事務局)
担当連絡先	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事務局(担当:若月) 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1(新潟市役所産業政策課内) TEL: 025-224-0550 FAX: 025-224-4347 E-mail <u>nbc@pavc.ne.jp</u> URL <u>http://nbc.pavc.ne.jp/nbcsite/</u>

令和元年度 (公社)日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)関連事業

※会長、専務理事 出席分を抜粋

月日	事業	主な議題	会場
令和元年			
5月 16日	理事会(みなし決議)	2018 年度事業報告、計算書類の件	
6月 11日	定時総会	2018 年度事業報告の件	
	理事会	2019 年度JNB新規会員承認の件	
	全国会長会議	スタートアップ支援政策(経済産業省)	ホテルオークラ東京
	記念講演会	青山学院大学陸上競技部監督	
		「箱根駅伝から学ぶ人材育成術」	
7月 11日	Connect! In Nagoya	大手企業プレゼン、スタートアップピッチ 他	名古屋ミッドランドホール
7月 26日	事務局代表者会議	地域NBC活動報告	JNB 会議室
10月 23日	全国会長会議	地域NBC活動報告	
	全国事務局会議	地域NBC活動報告	
10月 24日	理事会	2021 年度全国フォーラム開催地の件	JRホテルクレメント
	全国会長会議		- 高松
	新事業創出フォーラム	ニッポン新事業創出大賞表彰式	IB1A
	(来場者 622 人)	基調講演(ニトリホールディングス会長)	
		講演会(高松丸亀町商店街振興組合 他)	
令和2年			
1月 15日	新春賀詞交歓会	池田弘 JNB 会長旭日重光章受章感謝の会	ホテルオークラ東京
2月 14日	理事会(みなし決議)	代議員選挙における選挙管理委員会設置の件	
3月 26日	理事会(みなし決議)	2020 年度事業計画案・収支予算案の件	

第14回ニッポン新事業創出大賞表彰制度 受賞者一覧

(敬称略)

【経済産業大臣賞】

◆最優秀賞≪アントレプレナー部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 かっこ株式会社 代表取締役社長 岩井 裕之

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-31 新井ビル

◆最優秀賞≪支援部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 弁護士法人内田・鮫島法律事務所 代表パートナー弁護士 鮫島 正洋 〒105-0001 東京都港区虎ノ門ニエ目10番1号 虎ノ門ツインビルディング東棟16階

【中小企業庁長官賞】

◆最優秀賞≪アントレプレナー部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 株式会社山本金属製作所 代表取締役社長 山本 憲吾

〒547-0034 大阪府大阪市平野区背戸口2丁目4番7号

【独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長賞】

◆最優秀賞≪アントレプレナー部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 株式会社バイオマスレジン南魚沼 代表取締役 神谷 雄仁

〒949-7104 新潟県南魚沼市1300番地

【地方創生賞】

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 株式会社キュービクス 代表取締役社長 丹野 博

〒920-2161 石川県白山市熱野町ハ8番地1

【優秀賞】 ≪アントレプレナー部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 株式会社アストラ 代表取締役 一條 浩孝

〒960-0231 福島県福島市飯坂町平野字平田4番地の1

【優秀賞】《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 株式会社くまもと健康支援研究所 代表取締役 松尾 洋

〒861-8044 熊本県熊本市東区神園2-1-1

【優秀賞】 ≪アントレプレナー部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 サンコロナ小田株式会社 代表取締役 小田 外喜夫

〒923-0311 石川県小松市木場町か81番地

【特別賞】 ≪アントレプレナー部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 株式会社インタフェース 代表取締役CEO会長兼社長 國司 健

〒732-0828 広島県広島市南区京橋町10-21

【特別賞】 ≪アントレプレナー部門≫

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞 株式会社フォルテ 代表取締役 葛西 純

〒030-0862 青森県青森市古川3-22-3 古川ビル3F

以上

≪アントレプレナー部門≫

経営者のアントレプレナーマインド(起業家精神)、事業の新規性、革新性、実績等を審査し、受賞企業を選出致しました。

≪地方創生賞≫

その地域に根差した諸事業を通じて、地域の雇用創出、経済の活性化等に広く貢献している企業に授与されます。

≪支援部門≫

新新な支援制度を構築・実施することで、新事業創出やその事業運営を長年支援して、著しい実績を上げた個人(グループを含む)を審査し、選出致しました。

【独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長賞】

◆最優秀賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職·氏名 等 (敬称略)
株式会	会社バイオマスレジン 南魚沼	ſ	代表取締役 神谷 雄仁
住所	新潟県南魚沼市1300	代表者年齢	
電話	025-775-7155	資本金	61百万円
HP	http://www.biomass-resin.com/	従業員数	7名
設立年月	2017年11月	業績	2018年5月期
	*新規事業 2018年4月	未限	売上高 31百万円

<事業概要>

バイオマスプラスチックの研究開発・製造・販売を生業としており、主力製品の非食米の他に木、竹、貝殻、お茶葉といった様々な植物性成分とプラスチック樹脂を混成させる技術を持つ。受注生産方式によりクライアント仕様に合った商品開発・加工が可能で、少量多品種の受注に対応。主力製品は米を70%配合した「ライスレジン」で既にバンダイグループや複数の大手玩具メーカーから知育玩具の原材料として採用。新事業では食品ロスからバイオマスプラスチックを生産するという日本初の取組を「食品加工メーカー」「成形加工メーカー」と三位一体の共同開発を始めており、脱プラスチックを食品ロス削減推進の視点も踏まえながら海外の原料に依存しない国産バイオマスプラスチックの普及啓蒙に取り組みSDGs及びサーキュラー・エコノミーモデルの一端を担う。

<受賞のポイント>

非食米の他に木、竹、貝殻、お茶葉といった様々な植物性成分とプラスチック樹脂を混成させる技術を持つバイオマスプラスチックの研究開発・製造・販売事業を展開するために、2017年に設立されました。クライアント仕様に合った少量多品種の商品開発・加工で受注に対応し、米を70%配合した「ライスレジン」を、食器類や知育玩具の原材料として提供しています。

脱プラスチックを食品ロス削減推進の視点から「食品加工メーカー」「成形加工メーカー」と三位一体で共同開発を進め、海外の原料に依存しない国産バイオマスプラスチックの普及啓蒙に取り組むSDGs企業を目指しています。新事業に挑戦するベンチャー企業を表彰する「(独)中小企業基盤整備機構理事長賞」に相応しいと判断いたしました。

協力·参加事業

年月	事業	内容	実施主体				
令和	令和元年						
4月	にいがたデジタルコンテンツ推進協議会 通常総会	出席	にいがたデジタルコンテンツ推進協議会				
	ブーストアップフォーラム	出席	新潟PC財団				
5月	M&A 実績 1 位獲得事務所による会社見学会	報道依頼	㈱つばさM&A パートナーズ				
	明和義人祭 第1回実行委員会	出席	明和義人祭実行委員会				
7月	新潟市地球温暖化対策実行計画策定委員(令和2年3月末まで)	派遣	新潟市環境部(阿部副会長への依頼)				
	明和義人祭 第2回実行委員会	出席	明和義人祭実行委員会				
8月	新潟まつり協賛	協賛	新潟まつり実行委員会				
	明和義人祭	出席	明和義人祭実行委員会				
9月	健康経営・働き方改革セミナー	出席	新潟市保健衛生部				
10月	にいがたスタートアップ推進会議	出席	新潟県				
11月	地域未来投資サミット in 新潟 2019	後援	新潟県				
	ビジネスマッチ東北 2019	後援	(一社)東北ニュービジネス協議会				
令和	2年						
	無し						

会員種別	2019年4月 ^{期首}	入会 ^增	退会	2020年3月末 ^{現在}
法人	60	1	2	59
特例法人	1	0	0	1
個人	141	2	3	140
合計	202	3	5	200

※特別会員を除く

2020年度個人会員2名入会手続き中